

## 国内外規格・認証制度研究会(第12回) 議事録

日時:2009年11月11日(水) 15:30~17:20

場所:富士通総研会議室(竹芝)

出席者:黄野様、大月様、折笠様、間様、江崎様、三島様、石川(記録)… 7名

### (1)最新情報共有、黄野様

- ・ISO化情報、南アフリカ会議予定、公開情報の共有

### (2)ISO/PASS22399内容検討、全体像(3)

#### (2-1)パフォーマンス分析、マネジメントレビュー:小野様(代理発表:石川)

- ・内閣府事業継続ガイドラインとISO/PAS22399の項番及び項目の比較
- ・内閣府ガイドライン、PAS、BS25999の「パフォーマンス分析」(BCM取り組み状況)の比較
  - ・モニターについて明確に言及があるのはPASのみ
  - ・主に人的リソースについて、その事業継続力の定着化を問うことは共通
  - ・BSにおいては継続的改善の結果がどのようなものであるべきかについて明示
- ・内閣府ガイドライン、PAS、BS25999の「マネジメントレビュー」(見直し)の比較
  - ・PASとBSでは、BIAに変更が生じた際に、継続的な改善に反映させる必要性について特に明記
  - ・PASは、トップマネジメントによる見直しの結果そのものに対する評価を行う重要性について言及
  - ・BSでは、見直しの結果が現実的な事業継続計画の有効性についてどれほど改善されたかという具体的な点までを評価する必要性を記載
- ・内閣府ガイドライン、PAS、BS25999の「監査」の比較
  - ・いずれも外部監査を義務ではなく任意であるとする
  - ・PASとBSとは、監査における検討対象項目がほぼ類似するが、BSでは意識付け、訓練についても検討対象としており、よりマネジメントシステムサイクルを重視した監査内容

#### (2-2)SAGについて:大月様

- ・マネジメントシステム規格(MSS)の概念と概念モデル(concept and concept model)について議論
- ・国際標準化活動を取りまとめるTMB(Technical Management Board/技術管理評議会)へ意見を具申するSAG(Strategic Advisory Group/戦略諮問グループ)という会議体のSAG-MSS(TF(Task Force)7)では「MSSの将来戦略」が検討されている
- ・2006年2月のTMB決議で、「規格ユーザーからの懸念(市場ニーズや開発の妥当性)への対応」のために、QMSやEMSにとどまらないISOのMSS全体の戦略や将来計画を検討する、SAGとのJTCCG(Joint Technical Coordination Group/合同技術調整グループ)が設置された
- ・SAGでは10年後のMSSに向け、MSSのビジョン、MSSのあるべき姿、MSSの将来計画について、認証側面を除いて、戦略視点で検討しており、8つのタスクフォースでテーマごとに審議をしている
- ・現在までの成果、課題
  - ・2010年までのSAG-MSSのロードマップを提案し、これはそのまま採用された
  - ・MS(Management System)とMSS(Management System Standard)との概念が不明確なまま進行していたので、日本側から両者の概念を提案し、ほとんどが採用された
  - ・「MSSの根源目的は何か?」について提案した考え方については、採用してもらえなかった
  - ・提案内容は、MSS(及び/又はMS)の根源目的は「価値変換の創造」であり、それは個人のため、組織のため、社会のために行われるというもの (The purpose of MSS is the transforming value creation, that is

to transform “private and economic credit” to “ public, social, and ecological–environmental profit” in order to add “economic value” and to promote good business behavior for business sustainability.)

・詳細は添付資料(研究会メンバー限定)を参照

\* MSSについての有効な議論が行われた、詳細は省略。

(2-3) 次回発表

・付属書: 増田様

・PDCAについて: 大月様

・用語部分のおさらい: 高橋(哲)様

(3) その他トピックス、次回の予定、議題

(3-1) 次回予定の確認及び深堀方法のディスカス、要点分析(1)

(3-2) 次回トピックス予定: JIPDECの「BCMの動向及びBCM支援技術に関する研究報告書」200903発行のアブストラクト

(3-3) 次回開催日 1月20日(水) 15:30~ 竹芝、富士通総研、新年会もあり

以上